

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2022年度春季学術大会（第156回）
プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts
The 156th Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry
June 16-29, 2022

会期：2022年6月16日（木）～6月29日（水）

大会テーマ：時代とともに変わりゆく保存治療—不易流行—



特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2022年度 春季学術大会（第156回）
プログラムおよび講演抄録集
Program and Abstracts, The 156th Meeting
of the Japanese Society of Conservative Dentistry
June 16-29, 2022

会 期：2022年6月16日（木）10：00～6月29日（水）14：00

会 場：Web 開催

大会長：木村裕一 教授
（奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯内療法学分野）

日本歯科保存学会 HP：<http://www.hozon.or.jp>

学術大会 HP：<https://shikahozon.jp/156>

参加される皆様へ

このたびの日本歯科保存学会 2022 年度春季学術大会（第 156 回）につきましては、Web 開催となりましたにもかかわらず、多数の参加登録をいただき、誠にありがとうございました。

各種企画講演、一般演題（口演・ポスター）ともに、参加者限定の専用ホームページにて以下の要領での公開となります。

期間中（2022 年 6 月 16 日（木）10：00～6 月 29 日（水）14：00）は何度でも視聴が可能ですので、Web 開催を十分にご活用ください。

記

1. 学術大会ホームページ内の「Web 学会」よりアクセスしてください。
2. アクセス権限のログイン情報は 6 月 6 日（月）の週に、参加登録いただいた際のメールアドレス宛に登録事務局より配信されます。
3. 研修単位認定対象の講演は動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新および認定歯科衛生士の新規申請の手続きにご利用ください。
4. 研修単位については以下のとおりです。
認定医・専門医の新規申請・更新および認定歯科衛生士の新規申請・更新手続きのために、必ず同封の大会参加章を保管してください。上記 3. の修了証印刷も必要です。
 - 1) 学術大会への参加として 5 単位
 - 2) 認定委員会による認定プログラム受講として 2 単位×2 プログラム
 - 3) 認定研修会受講 5 単位
 - 4) 認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム受講として 4 単位×1 プログラム

※日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修指定プログラム

以上

学術大会の現地開催がかなわず誠に残念ではございますが、各位にご理解・ご協力いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

日本歯科保存学会 2022 年度春季学術大会（第 156 回）

大会長 木村 裕一

特別講演

研修コード【2503】

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

座長：木村裕一 先生

（日本歯科保存学会 2022 年度春季学術大会大会長，奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯内療法学分野 教授）

講演名：肥満での根尖性歯周炎について考える

演者：佐々木 元 先生

(Associate Professor

Department of Cariology, Restorative Sciences, and Endodontics
University of Michigan School of Dentistry)

演者略歴

- 1989 年 歯学士 岩手医科大学歯学部
- 1992 年 助手 岩手医科大学歯学部歯科保存学第一講座
- 1998 年 歯学博士 岩手医科大学大学院
客員研究員 Department of Cytokine Biology
Forsyth Dental Center, Boston, MA
- 1999 年 博士研究員 Department of Cytokine Biology
Forsyth Dental Center, Boston, MA
- 2002 年 Staff Member Department of Cytokine Biology
Forsyth Institute (Forsyth Dental Center から改名)
- 2006 年 Assistant および Associate Member of the Staff を歴任
Department of Cytokine Biology, Immunology & Infectious Diseases, Forsyth Institute, Cambridge, MA
(～2017 年)
- 2017 年 准教授 ミシガン大学歯学部う蝕修復歯内療法学講座 Ann Arbor, MI
- 2020 年 メンバー ミシガン大学糖尿病研究センター



学会等活動

国際歯科研究学会，米国歯科研究学会，米国歯内療法学会，米国内分泌学会
Journal of Endodontics Award 基礎研究 生物学領域受賞（2019，2020 年）

教育講演（認定歯科衛生士プログラム）研修コード【2501】

認定歯科衛生士審査委員会による認定研修プログラム（4単位）
※日本歯科衛生士会 認定更新生涯研修指定プログラム

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定歯科衛生士の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

座 長：野杵由一郎 先生
（新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔健康科学講座 う蝕学分野 教授）

講演 1：ミュータンス菌が引き起こすう蝕と全身疾患

演 者：仲野和彦 先生
（大阪大学大学院歯学研究科 小児歯科学教室 教授）

演者略歴

1996年 大阪大学歯学部卒業
大阪大学歯学部附属病院研修医（小児歯科）
1997年 大阪大学歯学部附属病院医員（小児歯科）
2002年 博士（歯学）（大阪大学）
2003年 大阪大学歯学部附属病院小児歯科助手
2007年 大阪大学歯学部附属病院小児歯科講師
2011年 大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室准教授
2014年 大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室教授
2018年 大阪大学大学院歯学研究科副研究科長



学会等活動

日本小児歯科学会（常務理事，近畿地方会会長，専門医指導医），国際小児歯科学会，欧州う蝕学会，IADR，JADR，日本小児科学会，日本循環器学会「感染性心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン（2017年改訂版）」班員
2002年度日本小児歯科学会奨励賞，2006年度日本小児歯科学会学術賞

講演 2 : L8020 乳酸菌とオーラルケア

演 者 : 二川浩樹 先生

(広島大学大学院医系科学研究科 口腔生物工学分野 教授)

演者略歴

1986 年 広島大学歯学部卒業

1990 年 広島大学大学院歯学研究科修了 歯学博士
文部教官広島大学歯学部助手

1992 年 香港大学客員研究員

1998 年 広島大学歯学部附属病院講師

2005 年 広島大学歯学部教授

2012 年 広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授 (歯学部副学部長 ~2016 年)

2016 年 広島大学大学院医歯薬保健学研究院副研究院長



学会等活動

日本補綴歯科学会 (代議員, 指導医 (専門医)), 日本歯科技工学会 (副会長), 全国技工士教育協議会 (理事), 日本歯科理工学会 (評議員, Dental Material Senior Adviser), 日本口腔科学会 (評議員), 日本防菌防黴学会 (評議員), 日本歯科 CAD/CAM 学会 (評議員), 日本組織培養学会 (幹事), 日本感染症学会 (Infection Control Doctor)

Associated Editor Journal of Investigative and Clinical Dentistry, Associated Editor Dental Material Journal, Associated Editor Journal of Prosthodontic Research

平成 21 年度医歯薬学総合研究科長賞, 平成 25 年度文部科学大臣表彰 科学技術賞, 広島大学学長表彰 (2014 年)

学会主導型シンポジウム

歯科保存学から歯科医師が目指す医療

研修コード【2599】

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

コーディネーター：斎藤隆史 先生
(北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系う蝕制御治療学教授)

高柴正悟 先生
(岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野 教授)

講演 1：ミュータンスレンサ球菌が引き起こす循環器疾患

演 者：仲野和彦 先生
(大阪大学大学院歯学研究科 小児歯科学教室 教授)

演者略歴

1996年 大阪大学歯学部卒業
大阪大学歯学部附属病院研修医（小児歯科）
1997年 大阪大学歯学部附属病院医員（小児歯科）
2002年 博士（歯学）（大阪大学）
2003年 大阪大学歯学部附属病院小児歯科助手
2007年 大阪大学歯学部附属病院小児歯科講師
2011年 大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室准教授
2014年 大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室教授
2018年 大阪大学大学院歯学研究科副研究科長



学会等活動

日本小児歯科学会（常務理事，近畿地方会会長，専門医指導医），国際小児歯科学会，欧州う蝕学会，IADR，JADR，日本小児科学会，日本循環器学会「感染性心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン（2017年改訂版）」班員
2002年度日本小児歯科学会奨励賞，2006年度日本小児歯科学会学術賞

講演 2：ここまでわかった口腔感染症と全身疾患の関係 — 歯科医療の新たなステージを考える —

演 者：落合邦康 先生
(日本大学 名誉教授)

演者略歴

1973 年 日本大学農獣医学部 (現：生物資源科学部) 獣医学科卒業
1975 年 日本大学松戸歯科大学助手 (細菌学)
1978 年 Alabama 大学 Birmingham 校 Medical Center・博士研究員
(微生物学講座・生化学, 免疫学部門) (～1980 年)
1994 年 日本大学松戸歯学部講師 (細菌学)
2000 年 明海大学歯学部教授 (口腔微生物学)
2005 年 日本大学歯学部教授 (細菌学)
日本大学総合歯学研究所教授 (生体防御部門)
2016 年 日本大学特任教授
2021 年 日本大学名誉教授



学会等活動

International Association Gnotobiology, 日本細菌学会, 腸内細菌学会, 日本免疫学会, 日本無菌生物ノートバイオロジー学会, 日本歯周病学会, 歯科基礎医学会 ほか

講演 3：学会に期待すること— 国の立場から —

演 者：小椋正之 先生
(厚生労働省医政局歯科保健課 課長)

演者略歴

1994 年 長崎大学歯学部卒業
1995 年 国立公衆衛生院専門課程修了
1998 年 岡山大学大学院歯学研究科修了
厚生省入省
1999 年 富山県厚生部健康課 (副主幹)
2001 年 厚生労働省医政局医事課試験免許室 (試験専門官)
2008 年 近畿厚生局医事課 (課長)
2011 年 厚生労働省医政局歯科保健課 (歯科口腔保健推進室長併任)
2016 年 厚生労働省保険局 (歯科医療管理官)
2021 年 厚生労働省医政局歯科保健課 (課長)



講演 4：不易流行—人生 100 年時代の歯科を考える—

演 者：松尾敬志 先生
(徳島大学 名誉教授)

演者略歴

1980 年 大阪大学歯学部卒業
1984 年 大阪大学大学院修了
1996 年 徳島大学歯学部教授
2019 年 徳島大学名誉教授

学会等活動

日本歯科保存学会 (元理事長, 名誉会員), 日本歯内療法学会 (参与)



シンポジウム 1 (歯周)

歯周病学の不易流行

研修コード【2504】

コーディネーター：高橋慶壮 先生
(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野 教授)

講演 1：歯周医学の不易流行

演 者：西村英紀 先生
(九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座 歯周病学分野 教授)

演者略歴

1985年 九州大学歯学部卒業
1988年 岡山大学歯学部助手
1990年 米国コロンビア大学 post-doctoral research fellow
1993年 米国コロンビア大学 associate research scientist
1995年 岡山大学歯学部附属病院助手
1997年 岡山大学歯学部附属病院講師
2003年 岡山大学大学院医歯学総合研究科助教授
2006年 広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授
2013年 九州大学大学院歯学研究院教授



学会等活動

日本歯科保存学会 (理事), 日本歯周病学会 (常任理事), 国際歯科研究学会 (日本部会理事), 日本糖尿病学会, 日本病態栄養学会 (学術評議員), 日本糖尿病合併症学会 (評議員), 日本歯科医学教育学会

講演 2：歯周組織再生療法の最前線

演 者：齋藤 淳 先生
(東京歯科大学歯周病学講座 教授)

演者略歴

1993 年 東京歯科大学大学院歯学研究科修了 博士 (歯学)
1994 年 米国 State University of New York at Buffalo, Department of Oral Biology
客員研究員
1998 年 東京歯科大学歯科保存学第二講座 (現 歯周病学講座) 講師
1999 年 齋藤歯科 (仙台市青葉区) 副院長
東京歯科大学歯科保存学第二講座講師 (非常勤)
2003 年 宮城県歯科医師会立宮城高等歯科衛生士学院教務部長
2007 年 東京歯科大学口腔健康臨床科学講座講師 (水道橋病院総合歯科)
2011 年 東京歯科大学歯周病学講座教授, 講座主任
2021 年 東京歯科大学大学院歯学研究科長



学会等活動

日本歯周病学会 (副理事長, 常任理事, 専門医・指導医), 日本歯科保存学会 (理事, 専門医・指導医), 米国歯周病学会 (AAP, International Member), 国際歯科研究学会 (IADR), 国際歯科研究学会日本部会 (JADR, 評議員), 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 (評議員, 認定士), 日本歯科医学会 (評議員, 歯科医療協議会委員), 日本歯科医学教育学会 (代議員), Osteology Foundation (Expert Council), Periodontology 2000 (Editor), BMC Oral Health (Associate Editor), 日本歯科医師会雑誌 (編集委員)

講演 3：歯内歯周病変の精密医療—リスク評価に基づく診断および治療予後—

演 者：高橋慶壮 先生
(奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野 教授)

演者略歴

1988 年 岡山大学歯学部卒業
1992 年 岡山大学大学院歯学研究科修了 博士 (歯学)
1993 年 英国グラスゴー大学歯学部 post-doctoral research fellow
(Prof. Denis F. Kinane に師事)
1996 年 岡山大学歯学部助手
1999 年 明海大学歯学部講師
2006 年 明海大学歯学部助教授
2007 年 奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野教授



学会等活動

日本歯周病学会 (理事), 日本歯科保存学会 (理事), 日本顎咬合学会 (指導医)

講演 4：歯周病の検査結果と治療経過を持ち歩く時代

演 者：高柴正悟 先生

(岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯周病態学分野 教授)

演者略歴

1986年 岡山大学歯学部卒業

1990年 岡山大学大学院歯学研究科修了（歯学博士）

岡山大学助手（歯学部附属病院）

1992年 米国ニューヨーク州イーストマンデンタルセンター研究員（歯周病学）

1994年 岡山大学助手（歯学部）

1995年 岡山大学助教授（歯学部，改組後 大学院医歯学総合研究科）

1996年 文部科学省在外研究員（米国 USC および NIDCR）

2002年 岡山大学教授（大学院医歯学総合研究科，改組後 大学院医歯薬学総合研究科，
現 学術研究院医歯薬学域）



学会等活動

日本歯科保存学会（理事），日本歯周病学会（常任理事），日本口腔検査学会（理事），日本免疫学会，日本炎症・再生医学会，日本未病学会（理事），日本予防医学会（理事）

International Association for Dental Research（2021-2022 President of Periodontal Research Group），

International Academy of Periodontology（Board Member），American Society of Microbiology

シンポジウム 2 (修復)

研修コード【2501】

回転切削器具を使用しない腐除去法についての現状と今後の展望

コーディネーター：山田嘉重 先生

(奥羽大学歯学部歯科保存学講座保存修復学分野 教授)

講演 1：各種う蝕除去法を比較検討する

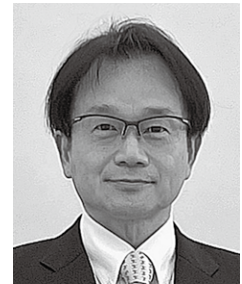
— スプーン，レーザー，ブラスト，薬液，音波の Pros & Cons —

演 者：富士谷盛興 先生

(愛知学院大学歯学部保存修復学講座特殊診療科 教授)

演者略歴

- 1982年 東京医科歯科大学歯学部卒業 (学 30)
- 1986年 東京医科歯科大学大学院修了
東京医科歯科大学保存学第一講座助手
- 1988年 米国ハーバード大学フォーサイスデンタルセンター客員研究員 (～1989年)
- 1995年 東京医科歯科大学歯学部歯科保存学第一講座講師
- 2001年 広島大学歯学部保存修復学講座助教授
- 2008年 愛知学院大学歯学部保存修復学講座准教授
- 2012年 モンゴル国立医療科学大学客員教授
- 2014年 愛知学院大学歯学部保存修復学講座特殊診療科教授
愛知学院大学歯学部附属病院審美歯科診療部部長



学会等活動

厚労省 外国人臨床修練指導歯科医，日本歯科医学会 学会誌編集委員会，日本歯科医学会連合 国際活動委員会，日本歯科保存学会 (理事，専門医・指導医)，日本レーザー歯学会 (前理事長，専門医・指導医)，日本接着歯学会 (理事，専門医・指導医)，日本歯科審美学会 (常任理事，認定医)，国際歯科学士会日本部会 (ICD) (副会長)

講演 2：化学-機械的う蝕処置法によるう蝕除去について

演 者：山田嘉重 先生

(奥羽大学歯学部歯科保存学講座保存修復学分野 教授)

演者略歴

- 1991年 昭和大学歯学部卒業
- 1996年 東京医科歯科大学大学院修了
東京医科歯科大学小児歯科学講座医員
- 2000年 昭和大学歯学部歯内療法学講座助手
- 2001年 米国テキサス大学サイエンスヘルスセンター客員研究員（～2003年）
- 2005年 昭和大学歯学部歯内療法学講座講師
- 2015年 奥羽大学歯学部歯科保存学講座保存修復学分野准教授
- 2019年 奥羽大学歯学部歯科保存学講座保存修復学分野教授



学会等活動

日本歯科保存学会（社会保険対策小委員会委員，専門医・指導医），日本歯内療法学会（教育研究委員会），日本レーザー歯学会（専門医），日本小児歯科学会（認定医）

シンポジウム 3 (歯内)

歯内治療の将来性

研修コード【2503】

コーディネーター：木村裕一 先生
(日本歯科保存学会 2022 年度春季学術大会大会長,
奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯内療法学分野 教授)

講演 1：“低侵襲歯内療法” 行いますか？

演 者：石井信之 先生
(神奈川歯科大学歯科保存学講座歯内療法学分野 教授)

演者略歴

1983 年 神奈川歯科大学歯学部卒業
神奈川歯科大学歯内療法学講座助手
1993 年 フォーサイス歯学研究所免疫学教室客員研究員
1997 年 広島大学歯学部歯科保存学第二講座兼任講師
1998 年 神奈川歯科大学歯科保存学講座講師
2007 年 神奈川歯科大学口腔治療学講座歯内療法学分野教授
2009 年 東北大学大学院口腔生物学講座歯内歯周治療学分野兼任講師
2011 年 神奈川歯科大学副学長
2015 年 九州大学歯科保存学講座兼任講師
2021 年 神奈川歯科大学短期大学部学長



講演 2：感染根管歯の歯髄再生治療：現状と近未来

演 者：中島美砂子 先生

(医療法人健康みらい RD 歯科クリニック 理事長)

演者略歴

- 1988 年 九州大学大学院歯学研究科修了
九州大学歯学部歯科保存学第二講座助手
- 1991 年 文部省若手在外研究員（米国国立衛生研究所（NIH, NIDR）留学）
- 1995 年 文部省国際共同研究（ジョンズホプキンス大学留学）
- 1997 年 文部省国際共同研究（ニューヨーク大学留学）（～1999 年）
- 1999 年 九州大学大学院歯学研究科口腔機能修復学講座助手
- 2005 年 国立長寿医療センター研究所口腔疾患研究部室長
- 2011 年 カリフォルニア大学デイビス校医学部組織再生修復センター客員教授
国立長寿医療研究センター歯科口腔先進医療開発センター再生歯科医療研究部部長
- 2015 年 国立長寿医療研究センター幹細胞再生医療研究部部長
- 2019 年 エア・ウォーター(株)入社アエラスバイオ(株)出向 取締役 研究部長
RD 歯科クリニック院長
- 2022 年 医療法人健康みらい RD 歯科クリニック理事長



学会等活動

日本歯科保存学会（認定医・指導医）、日本再生医療学会（認定医）、国際歯科研究学会、日本歯内療法学会

認定研修会

研修コード【2503】

認定委員会による認定研修会（研修単位：5単位）

動画を最後まで視聴いただくと、画面上に修了証を発行するアイコンが表示されます。受講者ご自身でプリントアウトしていただき、認定医・専門医の新規申請・更新の手続きにご利用ください。

講演名：保存治療認定医/専門医に必要なニッケルチタンファイルの基本的知識

座長：五十嵐 勝 先生
(日本歯科大学生命歯学部歯科保存学講座 教授)

演者：武市 収 先生
(日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座 主任教授)

演者略歴

- 1987年 日本大学歯学部卒業
- 1991年 日本大学大学院歯学研究科修了（歯学博士）
Forsyth Institute (Boston, MA, USA), Postdoctoral Research Fellowship
(～1995年)
- 1995年 日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座助手
- 2005年 日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座専任講師
- 2013年 日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座准教授
- 2020年 日本大学歯学部保存学教室歯内療法学講座主任教授



学会等活動

- 日本歯科保存学会（理事，指導医・専門医）
- 日本歯内療学会（理事，指導医・専門医）
- 日本顕微鏡歯科学会（理事，認定指導医・認定医）

特定非営利活動法人

日本歯科保存学会 2022 年度春季学術大会（第 156 回）一般発表プログラム

演題の読み方：上段：O は口演発表，P はポスター発表を示し，次の 1～2 桁は演題番号，（ ）内は分野を示します。

（例）上段 O1.（修復） → 口演発表，演題番号 1 番，修復分野

口演発表

- O1. S-PRG フィラー配合によるオフィスブリーチ材の漂白効果
（修復） ……○赤羽根広大，平石典子，下島美夏，Feng QI，大槻昌幸，島田康史（医科歯科大院・う蝕制御）
- O2. S-PRG フィラー配合によるオフィス漂白材のエナメル質に及ぼす影響
（修復） ……○下島美夏，平石典子，赤羽根広大，Feng QI，大槻昌幸，島田康史（医科歯科大院・う蝕制御）
- O3. 最近のオールインワンアドヒーズシステムを用いた歯髄圧負荷象牙質面への質的接着評価
（修復） ……○杉山伶央，河本 芽，丸山智重，越田清祐，奈良陽一郎（日歯大・接着）
- O4. 銀ナノ粒子含有洗口剤の多菌種バイオフィルムに対する齲蝕原性抑制効果
（修復） ……○富山 潔¹，渡辺清子²，浜田信城²，向井義晴¹（¹神歯大・保存修復，²神歯大・口腔細菌）
- O5. ニッケルチタン製ロータリーファイルによる根管形成で生じる応力および
（歯内） 根管形成能に及ぼす各種回転様式の影響
……………○大森智史，牧 圭一郎，木村俊介，中務太郎，雲野 颯，春日柚香，
平野恵子，海老原 新，興地隆史（医科歯科大院・歯髄生物）
- O6. ニッケルチタン製ロータリーファイル TruNatomy による根管形成：
（歯内） 応力発生およびアピカルトランスポーターの評価
……………○雲野 颯，海老原 新，平野恵子，春日柚香，大森智史，牧 圭一郎，木村俊介，興地隆史
（医科歯科大院・歯髄生物）
- O7. 生体活性はケイ酸カルシウム系セメントに普遍的な特性か？
（歯内） —18 種のケイ酸カルシウム系セメントの生体内評価—
……………○枝並直樹¹，イブンベラル ラジサイフラー¹，竹中彰治¹，吉羽邦彦²，大倉直人¹，
吉羽永子¹，野杵由一郎¹（¹新大院医歯・う蝕，²新大院医歯・口腔保健）
- O8. ヒト歯髄細胞由来マイクロベジクル含有 PKR を標的とした歯髄鎮静薬および
（歯内） 歯内・歯周病変モデルの作成に向けて
……………○川上賢太郎，渡邊ゆかり，林 千華子，豊田真顕，新城尊徳，讚井彰一，福田隆男，西村英紀
（九大院歯・口腔機能（歯周））
- O9. Resolvin D2 は歯髄幹細胞の増殖を促進して直接覆髄の断髄面における硬組織形成を誘導する
（歯内） ……○米田光宏¹，井手口英隆¹，中村 心²，Zulema Rosalia Arias Martinez¹，山本直史¹，高柴正悟¹
（¹岡大院医歯薬・歯周病態，²ノバサウスイースタン大歯・歯周病）
- O10. ポリアミド製チップによるラット根管内バイオフィルムの除去効果
（歯内） ……○大西小雪^{1,2}，八幡祥生¹，上松丈裕¹，鈴木重人¹，Venkata V Suresh¹，兼平正史¹，
北村和夫²，齋藤正寛¹（¹東北大院歯・保存，²日歯大・総合診療）
- O11. TNF- α /IFN- α 共刺激した歯肉幹細胞由来エクソソームは CD73 と CD5L を介して
（歯周） 抗炎症性 M2 マクロファージを誘導する
……………○渡邊ゆかり，林 千華子，川上賢太郎，豊田真顕，中尾雄紀，大和寛明，四本かれん，新城尊徳，
岩下未咲，讚井彰一，福田隆男，西村英紀（九大院歯・口腔機能（歯周））

O12. ACTA2 regulates human PDL function via interaction with or without TGF- β 1

(歯周)○ Naati Fakatava¹, 御手洗裕美², 祐田明香², 原口 晃², 長谷川大学³, 前田英史³, 和田尚久¹
(¹九大院歯・総合歯科, ²九大病院・総合診療科, ³九大院歯・口腔機能 (歯科保存))

ポスター発表

演題番号の右に★が付されている演題は優秀発表賞選考対象演題（A, B, Cは研究領域）、★★が付されている演題は専門医優秀症例発表賞選考対象演題、★★★が付されている演題は認定医優秀症例発表賞選考対象演題、となります。

- P1. 新規 S-PRG フィラー含有自己接着型直接覆髄材の各種イオン徐放量
(修復)○佐藤史明, 鈴木雅也, 新海航一 (日歯大新潟・保存Ⅱ)
- P2. 歯科用セラミックスに対するレジンセメントの接着強さ: Dual-cure と Self-cure の比較
(修復)○入江正一郎¹, 岡田正弘¹, 矢部 淳^{1,2}, 武田宏明², 鳥井康弘², 松本卓也¹
(¹岡大院医歯薬・生体材料, ²岡大院医歯薬・総合歯科)
- P3. コンポジットレジンと CAD/CAM 用レジンプロックの歯ブラシ摩耗後の光沢度と表面粗さ
(修復)○鈴木雅也¹, 宮野侑子², 佐藤史明¹, 新海航一^{1,2}
(¹日歯大新潟・保存Ⅱ, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療)
- P4. 新規フッ化物滞留徐放制御技術の歯磨剤への応用
(修復)○藤木政志¹, 赤羽千佳¹, 橋本遼太², 小野真一², 今崎麻里³, 山本幸夫¹
(¹ライオン (株) 研究開発本部・口腔健康科学研究所, ²ライオン (株) 研究開発本部・先進解析科学研究所, ³ライオン (株) 研究開発本部・オーラルケア研究所)
- P5. HEMA フリー 2 ステップセルフエッチングボンディング材における接着性の評価
(修復)○山下美樹, 平野恭佑, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P6. コンポジットレジンのユニバーサルシェードにおける色調適合性評価
(修復)○秋月智大, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P7. 早期硬化型新規水硬性仮封材における硬化性の評価
(修復)○勝又淳友, 星野智大, 町田大樹, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P8. 充填用コンポジットレジンの耐着色性評価
(修復)○福與悠里, 伏島歩登志 ((株) ジーシー)
- P9. フッ化物滞留徐放制御技術における吸着滞留挙動のメカニズム解明
(修復)○小野真一¹, 橋本遼太¹, 今崎麻里², 赤羽千佳³, 藤木政志³, 柿澤恭史¹
(¹ライオン (株) 研究開発本部・先進解析科学研究所, ²ライオン (株) 研究開発本部・オーラルケア研究所, ³ライオン (株) 研究開発本部・口腔健康科学研究所)
- P10. PIXE/PIGE によるう蝕評価法の *in vivo* モデルの構築
(修復)○神田ひかる¹, 山本洋子¹, 内藤克昭¹, 上村怜央¹, 松田康裕², 奥山克史³, 林 美加子¹
(¹阪大院歯・感染制御 (保存), ²北医大歯・う蝕制御, ³朝日大歯・理工)
- P11. 新規光重合型レジンセメントの接着性能に関する研究
(修復)○川村 碧^{1,2}, 戸井田 侑¹, 星加修平¹, 佐野英彦¹
(¹北大院歯・修復・歯内, ²北大病院・生体技工部)
- P12. TMR-アクアボンド 0-n によるコーティングの耐久性評価
(修復)○水田悠介, 林 未季 (YAMAKIN (株))
- P13. S-PRG フィラー溶出液は TNF- α 刺激ヒト歯肉線維芽細胞の MMP-1 分泌を抑制する
(修復)○蘭 嵐, 井上 博, 合田征司 (大歯大・生理学)
- P14. iE-DAP, MDP 刺激ヒト歯髓由来線維芽細胞の MMPs 産生に及ぼす S-PRG フィラー溶出液の影響
(修復)○諸頭秀俊¹, 井上 博², 小正玲子¹, 吉川一志¹, 合田征司², 山本一世¹
(大歯大・保存, 大歯大・生理学)

- P15. 新規ユニバーサル・ボンディング材の象牙質接着性
(修復)○大原直子, 小野瀬里奈, 澁谷和彦, 横山章人, 松崎久美子, 山路公造, 吉山昌宏
(岡大院医歯薬・保存修復)
- P16. 多菌種バイオフィームを用いた象牙質表層下脱灰病巣の再石灰化様相
(修復)○小浦裕菜¹, 富山 潔¹, 國松雄一¹, 石澤将人¹, 浜田信城², 向井義晴¹
(¹神歯大・保存修復, ²神歯大・口腔細菌)
- P17. 知覚過敏症罹患モデル象牙質を用いた TiO₂併用 Nd:YAG レーザー照射による象牙細管封鎖性について
(修復)○中田朋宏, 保尾謙三, 森川裕仁, 谷本啓彰, 岩田有弘, 吉川一志, 山本一世 (大歯大・保存)
- P18. 被着面の各種汚染に対する象牙質レジンコーティング法の効果
(修復)○矢部 淳^{1,2}, 入江正郎², 岡田正弘², 武田宏明¹, 鳥井康弘¹, 松本卓也²
(¹岡大病院・総合歯科, ²岡大院医歯薬・生体材料)
- P19. 手用 Ni-Ti ファイルと Ni-Ti ロータリーファイルのグライドパス時の形成能力の比較
(歯内)○井瀬智之, 山田雅司, 田宮資己, 岩澤弘樹, 中島 龍, 古澤成博 (東歯大・歯内)
- P20. Biodentine® のヒト歯根膜由来線維芽細胞に対する硬組織形成能の探察
(歯内)○江澤奈穂¹, 中島 啓², 古澤成博¹, 松坂賢一² (¹東歯大・歯内, ²東歯大・病理)
- P21. 接着性シーラーを用いた根管充填が垂直歯根破折の抵抗性に及ぼす効果
(歯内)○河合大史, 鷲巣太郎, 菅谷 勉 (北大院歯・歯周・歯内)
- P22. 変異型 CDK4, サイクリン D1, TERT の 3 遺伝子導入による無限分裂ヒト歯髓幹細胞の樹立
(歯内)○折本 愛, 北村知昭 (九歯大・保存)
- P23. Bioactive Glass-βTCP 複合粒子の物理化学的特性と細胞適合性
(歯内)○村田一将¹, 鷲尾絢子¹, 池田 弘², 北村知昭¹ (¹九歯大・保存, ²九歯大・生体材料)
- P24. 臨床経験年数の違いがトライオート ZX2 新規駆動形式を用いたニッケルチタンファイルによる
(歯内) 穿通法に及ぼす影響
.....○山下大輝¹, 友清 淳², 濱野さゆり^{2,3}, 藤野翔香¹, 杉浦梨沙¹, 前田英史^{1,2}
(¹九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大病院・歯内治療科, ³九大院歯・OBT 研究センター)
- P25. 新規手用 Ni-Ti ファイルの操作法による彎曲根管形成への影響
(歯内)○古澤誉彰, 佐古 亮, 番場桃子, 倉持 仁, 中島克真, 伊藤愛理,
高橋玲子, 千葉紗央里, 古澤成博 (東歯大・歯内)
- P26. 光照射器の照射モードが根管深部における光重合型築造用レジンの重合に及ぼす影響
(歯内)○三浦弘喜¹, 村田一将¹, 吉居慎二², 池田 弘³, 北村知昭¹
(¹九歯大・保存, ²九歯大・LD 教育推進, ³九歯大・生体材料)
- P27. 電氣的根管長測定可能な顎模型でのエックス線造影性に対する導電性ペーストと
(歯内) K ファイルの影響に関する研究
.....○新井恭子¹, 鎗田将史², 清水公太³, 佐藤友則¹, 横須賀孝史⁴, 北島佳代子^{1,2}
(¹日歯大新潟・保存 I, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療, ³日歯大新潟・保存 II, ⁴日歯大新潟・総合診療)
- P28. ラットう蝕由来歯髓炎モデルを用いた leptin の局在評価
(歯内)○森山輝一, 岡本基岐, 松本紗也子, 渡邊昌克, 黄 海玲, 高橋雄介, 林 美加子
(阪大院歯・感染制御 (保存))
- P29. 逆根管充填材が血管内皮細胞の増殖と管腔形成に及ぼす影響—第 2 報—
(歯内)○廣瀬陽菜¹, 松崎英津子^{1,2}, 松本和磨¹, 松本典祥¹, 藤政清志朗¹, 二階堂美咲¹, 水上正彦¹,
畠山純子³, 阿南 壽¹ (¹福歯大・修復・歯内, ²福歯大・口腔医学研究センター, ³福歯大・総合歯科)

- P30. 5年臨床実習生に対する Ni-Ti ファイル, 垂直加圧根管充填法, 歯科用実体顕微鏡を用いた実習の
(歯内) 教育実践報告
.....○三好弥恵, 岩崎拓也, 森川雅己, 増田宜子 (松歯大・保存)
- P31. 位置異常を伴う歯頸部外部吸収歯に対し, 矯正と非外科的歯内治療にて対応した症例
(歯内)○神尾直人, 五明夏子, 倉持光成, 神尾素代, 松島 潔 (日大松戸歯・歯内)
- P32. IgA 腎症モデルマウスにおける歯髄損傷過程の組織学的解析
(歯内)○林 玲緒奈, 山崎詩織, 糸永和広, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P33. 関節リウマチモデルマウスにおける歯髄損傷過程の組織学的解析
(歯内)○山崎詩織, 林 玲緒奈, 糸永和広, 武藤徳子, 石井信之 (神歯大・歯内)
- P34. 2根性口蓋根を有する4根性上顎第二大臼歯における再根管治療の一症例
(歯内)○松本和磨¹, 松崎英津子^{1,2}, 廣瀬陽菜¹, 阿南 壽¹
(¹福歯大・修復・歯内, ²福歯大・口腔医学研究センター)
- P35. ★★ 特異な形態を呈する歯内歯に対する臨床的考察
(歯内)○柴田直樹, 稲本京子, 樋口直也, 諸富孝彦 (愛院大歯・歯内治療)
- P36. ★★★ 歯内・歯周疾患について一成因の異なる3症例—
(歯内)○永原隆吉^{1,2}, 武田克浩², 柴 秀樹² (¹日本鋼管福山病院・歯科, ²広大院医系科学・歯髄生物)
- P37. ★B 歯髄細胞へのストレスはアクアポリン9の発現を低下させる
(歯内)○高 裕子¹, 達山祥子¹, 富田和男², 星加知宏¹, 佐藤友昭², 西谷佳浩¹
(¹鹿大院医歯・修復歯内, ²鹿大院医歯・歯科応用薬理)
- P38. プラス帯電性オゾンナノバブル水のバイオフィルムへの殺菌効果
(歯内)○藤田将典¹, 大平 猛², 北方恵美², 樋口直也¹, 堀場直樹¹, 諸富孝彦¹
(¹愛院大歯・歯内治療, ²東大物性研究所)
- P39. 水を混和したメタクリル酸エステル系接着性シーラーの生体親和性
(歯内)○鈴木 魁, 森 厚志, 菅谷 勉 (北大院歯・歯周・歯内)
- P40. ★C バイオセラミックス系根管用シーラー「ニシカチャンネルシーラー BG」を用いた根管充填症例の
(歯内) 3年予後調査
.....○鷺尾絢子, 三浦弘喜, 末松美希, 村田一将, 相原良亮, 折本 愛, 藤元政考, 北村知昭
(九歯大・保存)
- P41. Effect of Root Canal Curvature Location and Preset Torque Settings on Torque/Force Generation and
(歯内) Shaping Ability of a Nickel Titanium Rotary Glide Path Instrument
.....○Moe Sandar Kyaw, MAKI Keiichiro, KIMURA Shunsuke, Myint Thu, EBIHARA Arata, OKIJI Takashi
(Department of Pulp Biology and Endodontics, Division of Oral Health Sciences,
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University (TMDU))
- P42. ラット上顎臼歯に充填された低濃度ユージノールを含む根管シーラーの根尖歯周組織骨塩量への影響
(歯内)○西田太郎¹, 前田宗宏¹, 倉治竜太郎^{2,3}, 橋本修一⁴, 沼部幸博³, 五十嵐 勝¹
(¹日歯大・保存, ²日歯大・生命歯科, ³日歯大・歯周病, ⁴日歯大)
- P43. Er:YAG レーザーを用いた根管洗浄における破折器具根尖側での清掃性の評価
(歯内)○劉 嘉懿, 渡辺 聡, 望月総太, 高野 晃, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P44. 難治性根尖性歯周炎における再活性化 Epstein-Barr ウイルスの影響
(歯内)○宮田泰伎¹, 田村隆仁¹, 羽鳥啓介^{1,2}, 清水康平^{1,2}, 林 誠^{1,2}, 武市 取^{1,2}
(¹日歯大・歯内療法, ²日歯大総合歯学研究所・高度先端医療)

- P45. レジン複合型 MTA と高周波電流の直接覆髄への応用
 (歯内)○伴 眞吾, 百海 啓, 菅谷 勉 (北大院歯・歯周・歯内)
- P46. メタゲノム 16S 解析法を用いた難治性根尖性歯周炎症例における摘出検体の細菌叢解析
 (歯内)○佐竹和久¹, 下岸将博², 渡辺孝康³, 渡辺 聡¹, 興地隆史¹
 (1)医科歯科大院・歯髓生物, (2)医科歯科大院・口腔再生再建学, (3)日大歯・基礎自然科学(化学))
- P47. 歯髓血管再生療法の治癒過程における Type H 血管の変化
 (歯内)○五十嵐章智, 駒田朋昭, 三友啓介, 村松 敬 (東歯大・修復)
- P48. ★ A 歯髓創傷治癒を促進するタンパク質の機能部位の探索
 (歯内)○渡邊昌克, 岡本基岐, 小道俊吾, 黄 海玲, 松本紗也子, 森山輝一, 高橋雄介, 林 美加子
 (阪大院歯・感染制御(保存))
- P49. レーザー照射によるラット歯髓細胞における石灰化促進作用
 (歯内)○加藤邑佳, 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)
- P50. 歯根膜細胞が骨代謝に及ぼす影響について
 (歯内)○小林典加, 門倉弘志, 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)
- P51. 6-MSITC は TNF- α が誘導するヒト口腔上皮由来細胞の IL-6 および CXCL10 産生を抑制する
 (歯周)○下山真弘, 細川義隆, 細川育子, 保坂啓一 (徳大院・再生歯科治療)
- P52. ★ B 細胞内グルコース欠乏によるヒト歯肉組織の恒常性とオートファジーに及ぼす影響
 (歯周)○李 潤伯, 嘉藤弘仁, 田口洋一郎, 梅田 誠 (大歯大・歯周病)
- P53. ★ C NDB に基づく歯科疾患と生活習慣病の関連性の検討
 (歯周)○石井一夫^{1,3}, 成瀬晨貴¹, 小路純央², 福本義弘³, 吉永泰周⁴, 坂上竜資⁴
 (1)公立諏訪東京理科大工・情報応用工学, (2)久留米大高次脳疾患研究所および久留米大医・神経精神医学, (3)久留米大医・心臓・血管内科, (4)福歯大・歯周)
- P54. フェルラ酸の歯周病原細菌に対する抗菌活性の検討
 (歯周)○Hnin Yu Lwin¹, 野中由香莉^{1,2}, 松岸 葵¹, 日吉 巧^{1,3}, 湊 裕佳子¹, 多部田康一¹
 (1)新大院医歯・歯周, (2)新大病院・歯周病科, (3)新大院医歯・高度口腔機能教育研究センター)
- P55. トリプシン様酵素活性測定による歯周病原菌数の定量と歯周病症状の評価
 (歯周)○竹内康雄¹, 高松秀行¹, 伊東 愛², 木内佑実音¹, 濱田悠也¹, 内藤貴大¹, 石原和幸³, 細川真弓², 和泉雄一⁴, 青木 章¹, 岩田隆紀¹ (1)医科歯科大院・歯周病, (2)(株)吉田製作所・R&D センター, (3)東歯大・微生物, (4)脳神経疾患研究所附属総合南東北病院・オーラルケア・ペリオセンター)
- P56. インプラント周囲組織と歯周組織の血管内皮細胞の分析
 (歯周)○八坂直道¹, 丸山昂介², 佐藤柚香里², 鈴木亮太郎¹, 佐藤遥香¹, 両角祐子², 佐藤 聡^{1,2,3}
 (1)日歯大院新潟・歯周機能治療, (2)日歯大新潟・歯周病, (3)日歯大新潟・総合診療)
- P57. 長崎県五島市住民を対象とした歯周病および咀嚼機能と糖尿病の関連についての横断的研究
 (歯周)○大平真之¹, 北村雅保², 樋口賀奈子¹, 一瀬早紀¹, 山下恭徳¹, 尾崎幸生¹, 五月女さき子², 齋藤俊行², 吉村篤利¹ (1)長大院医歯薬・歯周歯内, (2)長大院医歯薬・口腔保健)
- P58. 酸化チタン光触媒機能を応用した歯ブラシの効果と最適化
 (歯周)○佐藤武則¹, 浜田信城², 半田慶介¹ (1)神歯大・口腔生化, (2)神歯大・口腔細菌)
- P59. ★ A Decorin によるヒト歯根膜幹細胞の骨芽細胞様分化誘導に関する分子機構の解析
 (歯周)○足立織利恵¹, 杉井英樹¹, 糸山知宏², 兼子大志¹, 友清 淳², 濱野さゆり^{1,3}, 長谷川大学², 小幡純子¹, 吉田晋一郎², 藤野翔香¹, Mhd Safwan Albougha¹, 前田英史^{1,2}
 (1)九大院歯・口腔機能(歯科保存), (2)九大病院・歯内治療科, (3)九大院歯・OBT 研究センター)

- P60. 酸化グラフェン超薄膜コーティングへの口腔洗浄含嗽剤の複合化による持続性抗菌効果
 (歯周)○宮治裕史¹, 金本佑生実¹, 浜本朝子¹, 西田絵利香¹, 加藤昭人¹,
 菅谷 勉¹, 田中佐織^{1,2}, 郷田 隼³, 小野博信³
 (1北大院歯・歯周・歯内, 2北大病院・口腔総合治療部, 3(株)日本触媒事業創出本部・研究センター)
- P61. 歯周基本治療前後における唾液中エクソソーム内の成分と臨床パラメーターの変化
 (歯周)○山口亜利彩¹, 鶴屋祐人¹, 高井瑞穂^{1,2}, 高井英樹^{1,2}, 中山洋平^{1,2}, 小方頼昌^{1,2}
 (1日大松戸歯・歯周治療学, 2日大松戸歯・口腔科学研究所)
- P62. ★ B SPOCK1 はシクロスポリンによる薬物性歯肉増殖症において歯周炎症を介した歯肉肥厚と
 (歯周) 歯槽骨吸収を増大する
○今川 滯, 新城尊徳, 山下明子, 佐藤晃平, 瀬々起朗, 西村優輝,
 川上賢太郎, 岩下未咲, 西村英紀 (九大院歯・口腔機能 (歯周))
- P63. 歯周病原細菌投与がラット骨格筋損傷治癒に与える影響
 (歯周)○清水慎太郎¹, 林 海里¹, 田邊 元², 中禮 宏¹, 竹内康雄³, 小林宏明³, 上野俊明¹
 (1医科歯科大院・スポーツ医歯学, 2医科歯科大院・顎顔面補綴, 3医科歯科大院・歯周病)
- P64. Exosomes derived from human periodontal ligament stem cells promote bone formation
 (歯周) of rat calvarial bone defects
○ Mhd Safwan Albougha¹, Hideki Sugii¹, Orié Adachi¹, Atsushi Tomokiyo², Sayuri Hamano^{1,3},
 Daigaku Hasegawa², Junko Obata¹, Shinichiro Yoshida², Tomohiro Itoyama², Shoko Fujino¹,
 Hiroshi Kaneko¹, Hidefumi Maeda^{1,2} (1Department of Endodontology and Operative Dentistry,
 Division of Oral Rehabilitation, Faculty of Dental Science, Kyushu University,
 2Department of Endodontology, Kyushu University Hospital,
 3OBT Research Center, Faculty of Dental Science, Kyushu University)
- P65. 巨大な歯石沈着の1症例
 (その他)○内田啓一^{1,2}, 伊能利之¹, 岩崎由紀子¹, 喜多村洋幸¹, 根津英之¹, 森 啓¹, 高谷達夫¹
 (1松歯大病院・初診室, 2松歯大院・硬組織疾患制御再建)
- P66. CBCT の有用性と適応の再検討—保存治療においてトラブルとなった症例から—
 (その他)○内田啓一^{1,2}, 森 啓¹, 伊能利之¹, 根津英之¹, 喜多村洋幸¹, 高谷達夫¹
 (1松歯大病院・初診室, 2松歯大院・硬組織疾患制御再建)
- P67. アパタイトコーティングによる象牙質耐酸性強化法の検討
 (その他)○岩崎美友, 佐藤涼一, 杉原直樹 (東歯大・衛生)
- P68. 歯根破折と下顎角との関連性
 (その他)○高谷達夫¹, 内田啓一^{1,2}, 伊能利之¹, 喜多村洋幸¹, 根津英之¹, 岩崎由紀子¹, 森 啓¹
 (1松歯大病院・初診室, 2松歯大院・硬組織疾患制御再建)
- P69. 歯学部大学生の血圧とう蝕未処置歯数, 歯周ポケット深さおよび Body Mass Index との関連:
 (その他) 入学時および4年時の追跡調査
○佐故竜介¹, 出分菜々衣¹, 田口 明², 尾崎友輝¹, 上原龍一¹, 中村 卓¹, 窪川恵太³, 吉成伸夫¹
 (1松歯大・保存, 2松歯大・放射線, 3メディケア歯科クリニック さいたま新都心)
- P70. ラマン分光法によるう蝕の新規診断技術の開発とその展望
 (その他)○宮本奈生, 足立哲也, 山本俊郎, 大迫文重, 金村成智 (京府医大院・歯科口腔科学)
- P71. 骨粗鬆症モデルラットに BMP-2 配合ゼラチンハイドロゲルを移植した場合の硬組織反応
 (その他)○横山章人, 山路公造, 松崎久美子, 大原直子, 吉山昌宏 (岡大院医歯薬・保存修復)